

# 質 問 書

2018年8月13日

「(案件名)2018年度案件別外部事後評価:パッケージ -3(インド、パナマ)」

(公示日:2018年8月1日/公示番号:180234)について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2.業務の目的・内容に関する事項(8) 24ページ	「インド」スワン川総合流域保全事業」の設定指標には十分でないものがあり、適切と判断される追加指標を設定の上、情報収集を行う。追加指標について既存データが入手困難な場合は適切なサンプルを設定して測定することも可とする」との記述があります。そのサンプルを対象とする調査の提案において、現地調査補助員の業務量の目安として想定されている4.72M/M(29ページ)を超過する場合でも、その提案に十分な説明があれば、プロポーザルの評価において減点されないという理解でよろしいでしょうか。	業務指示書(別紙1/2) <共通条項> 20頁にも記載のとおり、現地調査補助員の業務量が別紙2/2 <個別条項> に記載した目安と異なる提案をする場合は、プロポーザルにおけるご説明により、評価の判断に適切に加味します。 また、現地調査補助員の備上経費は別見積もりではなく本見積となります。